

弊社糖尿病関連製品をご使用の皆様および医療従事者の皆様へ -緊急時の保管について-

ノボ ルディスク ファーマ株式会社

弊社糖尿病関連製品をご使用の皆様には、通常、未使用品は冷蔵庫での保管(2~8℃)をお願いしておりますが、災害時に停電が発生した場合、もしくは避難所等で冷蔵庫を使用できない場合等の緊急時においては、遮光し、室温(1~30℃)*で保管していただくことが可能です。ただし、室温での保管開始後は以下の表の期間内に使用を終えていただくようお願い申し上げます。

また、医療従事者の皆様におきましては、非常用電源等をご利用いただき冷蔵庫での保冷をしていただくか、非常用電源がない場合は各地の薬剤師会等の災害対策マニュアルに従って、クーラーボックスや保冷剤等を使い保冷状態を維持していただきますようお願い申し上げます。

*ゾルトファイは1~25℃の保管条件もあります。

インスリンアナログ製剤	フィアスプ®注ペンフィル®	4週間 室温(1-30℃)
	フィアスプ®注フレックスタッチ®	4週間 室温(1-30℃)
	フィアスプ®注 100 単位/mL	4週間 室温(1-30℃)
	ノボラピッド®注 ペンフィル®	4週間 室温(1-30℃)
	ノボラピッド®注 フレックスペン®	4週間 室温(1-30℃)
	ノボラピッド®注 フレックスタッチ®	4週間 室温(1-30℃)
	ノボラピッド®注 イノレット®	4週間 室温(1-30℃)
	ノボラピッド®注 100 単位/mL	4週間 室温(1-30℃)
	ノボラピッド®30 ミックス注 ペンフィル®	4週間 室温(1-30℃)
	ノボラピッド®30 ミックス注 フレックスペン®	4週間 室温(1-30℃)
	ノボラピッド®50 ミックス注 フレックスペン®	4週間 室温(1-30℃)
	ライゾデグ®配合注 フレックスタッチ®	4週間 室温(1-30℃)
	レベミル®注 ペンフィル®	6週間 室温(1-30℃)
	レベミル®注 フレックスペン®	6週間 室温(1-30℃)
	レベミル®注 イノレット®	6週間 室温(1-30℃)
ヒトインスリン製剤	ノボリン®R 注 フレックスペン®	6週間 室温(1-30℃)
	ノボリン®R 注 100 単位/mL	6週間 室温(1-30℃)
	ノボリン®30R 注 フレックスペン®	6週間 室温(1-30℃)
	イノレット®30R 注	6週間 室温(1-30℃)
	ノボリン®N 注 フレックスペン®	6週間 室温(1-30℃)
GLP-1 アナログ製剤	ビクトーザ®皮下注 18mg	30日 室温(1-30℃)
	オゼンピック®皮下注 0.25/0.5/1.0mgSD	4週間 室温(1-30℃)
	オゼンピック®皮下注 2mg	8週間 室温(1-30℃)
インスリンアナログ /GLP-1 アナログ製剤	ゾルトファイ®配合注フレックスタッチ®	3週間 室温(1-30℃) 4週間 室温(1-25℃)

(2022年7月現在)

弊社製品については弊社ホームページ (<https://www.novonordisk.co.jp>)、或いはノボケア相談室(0120-180363)をご利用ください。